

このピンチを皆で力を合わせて乗り切りたい!

真光寺川を清流にする会  
世話人 山口拓郎

新しい歳2007年がめぐってきた。清掃作業を始めて8度目の春を迎えたことになる。その歩みをふり返ってみると、色々のことはあったが概ね順調に推移してきたといえそうである。これもひとえに会員の方々の協力、とり分け会の運営全般を仕切って下さった高橋さんの存在が大きかった。その高橋さんが体調不調のため年初に急遽入院されることになった。大黒柱が倒れて呆然自失の体だ。高橋さんが元気に回復されるまでの間如何に凌いでいくか、グループとして将に大きな危機にさらされている。皆で力を合わせて乗り切りたいものだ。

{11月}

11月 3日(金) 鶴三小・公開講座  
鶴三小は平成17年度から4年間、市教育委員会の研究推進校として体育・健康と道徳教育に取り組んできている。テーマは「こころと体の健康づくり一生きる!」である。公開の授業があり引き続き講演があった。活気があって楽しい。父兄、地域の方々が熱心に参加されている。

11月 9日(木) 一木会  
午前中は境川・鹿島橋周辺の清掃作業。JR町田駅が近く繁華街であるので町田でも最もゴミが多い地域である。夕方、魚民に集まる。鶴三小、和光鶴小、真光寺中に対する対応等について討議する。

11月10日(金) 和光鶴小4年生来訪  
テーマ別に真光寺川の研究に取り組んでいる。児童4名が父兄、先生と共に来訪。昔の真光寺川のことにつき話をする。

11月12日(日) 清掃作業  
9時半、開戸親水に集合。15名。水は冷たいが天気がいいので快い。下堰親水の下流にかなり大ぶりのモズクガニの残骸を発見する。始めてだ。生き物が復活しつつあるのか。終わって、桜屋へ。そして散策。

11月16日(木) 和光鶴小4年生来訪  
水質検査のサンプル採集の日であるが体調不良のため松前さんにご了解を得て断念する。昼前和光鶴小の子ども達3名が松井先生と来訪。川のことについて聞かれる。

11月22日(水) 南東建にて鍵を受授  
清掃作業用具の収納場所に困っていた。

南東建にお願いしたところ、五条池の側に立派な倉庫を造って下さる。感謝、感謝! 東工区事務所で鍵を受け取る。

11月30日(木) 源流探検  
和光鶴小の松井先生から源流探検の要請があった。10時45分、山本、田中さんと校門へ。園田副校長先生からご挨拶。11時にスタートし源流に向かう。源流到着、縦一列になって溝に沿って進む。藪は枯れているが足元はぬかっている。足を湿地に取られ泥んこになりつつも子ども達は大はしゃぎである。一斉に歓声を挙げる。「最初の一滴」の辺りまで進む。スクーターが違法投棄されており驚いていた。帰路、窪平の源流にも立ち寄る。13時前に帰校、解散。一人が「ああお腹が空いた」と叫んだのが印象的だった。

### 源流たんけんに行って



11月(木)に源流探検に行きました!!

{12月}

12月 2日(土) 市民大学環境講座  
「子ども達と環境教育」がテーマだったので聴講する。小山田小学校、大戸小学校の校長先生から事例に即してお話があった。両校とも都心から離れた周辺部に位置し自然環境には恵まれている。その地の利を生かして子ども達に自然に親しむ教育を実践されている。学校と地域住民が一体になって進めていることは素晴らしい。大きな示唆と刺激を得ることができた。

12月 4日(月) 全国フォーラム出席  
「あしたの日本を創る協会」の全国フォーラムがオリンピック記念センターで開催される。「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の分科会に出席する。それぞれ事例が報告され今後の進め方について討議される。さすがに全国から選ばれてきているだけあって優れた活動で参考になる点が多かった。

12月 7日(木) 一木会  
魚民で開催。7名。1月、2月の行事等につき打合せする。高橋さんの顔色すぐれず懸念される。

12月 8日(金) 和光鶴小・発表会  
4年生が取り組んできた「真光寺川の学習成果」の発表会が開催された。テーマ別に班に分かれて思い思いに工夫をこらした発表がある。子ども達の目が輝いていた。

12月10日(日) 清掃作業  
06年最後の清掃作業。天気がよく水の中でもさほど寒気を覚えない。大量のゴミの収穫がある。川洲に生えている木の伐採を南東建にお願いしたところ早速実行されていた。芦は残されている。洲の植物は水路を損なう怖れがある一方、鳥達のねぐらでもあり、その辺の兼ね合いが難しい。作業終了後会館で反省会。

12月21日(木) 水サンプルの採集  
家を7時半に出る。快晴で気分爽快である。鳥達を多く見かける。神明橋の辺り谷戸の景観がかるうじて残されている地域だが宅地開発が容赦なく進められている。先月と景観がすっかり変わってしまっている。10時、松前さんへお渡しする。

12月23日(土) 松井先生、作品持参  
4年生の「真光寺川の学習成果」をまとめて持参される。いずれの作品も子ども達の熱気がこもっている。3月中旬開催される「市民大学・HATSのつどい」での発表と展示をお願いしたところ、快く承知して下さいさる。

{1月}

1月 6日(土) 高橋さん入院の報  
低気圧通過。終日、激しい雨が降りしきる。山本さんから高橋さん入院の報、暗い気持ちになる。

1月11日(木) 一木会  
18時魚民。高橋さん入院に伴う緊急体制につき打合せ。高橋さんがして下さっていた作業を皆で分担することを申し合わせる。里親通信の印刷・発行だけでも大変である。

1月12日(金) 恩廻公園調整池見学会  
例年1月は極寒で清掃作業ができないため新年懇親会を兼ねて施設の見学会を行うことになっている。今年は恩廻公園調整池の見学となった。たまたま当日は都合が悪く心ならずも欠席となる。後で当日の様態を聞く。鶴見川の氾濫に備え10年の歳月と163億の費用をかけて構築されたという。地下に設けられた巨大なダムは25メートルプール330杯分の水を収容可能だという。大雨が降っても万全である。

1月14日(日) 高橋さんお見舞い  
ゆっくり養生されるようお願いする。里親通信1月号のことを気にされていた。

1月18日(日) 水質について問合せ  
下堰親水の近くに温泉施設があったが廃業しマンションが建設中である。施主である三井不動産から真光寺川の水質について問合せがある。入居者に説明するらしい。

1月25日(木) 水サンプル採集  
家を7時に出て下堰親水へ向かう。風は冷たいが快晴で気持ちがいい。下堰親水一開戸親水一せせらぎ緑道一元真光寺駐在所跡と廻る。途中平成橋の辺りでカワセミに会う。10時、松前さんへお渡しする。

(この項おわり)